

## お知らせ

当院では、以下の調査に協力しております。この調査は通常の診療で得られた試料によって行います。厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

### 【研究課題名】 *Mycoplasma hominis* の分離状況調査

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院検査部

【責任者】 宮本 仁志（検査部 副技師長）

### 【研究の目的】

感染症の患者さんは、血液や尿などを調べることにより、どのような菌によって病気になっているか調べることができます。それを、細菌検査と言います。当院では泌尿生殖器材料から細菌検査を行った時に、*Mycoplasma hominis* の分離も行っています。*Mycoplasma hominis* はヒトの泌尿生殖器材料から常在菌として検出され、女性ではその保菌状況と早産あるいは低体重児の出生に関連があると言われており、また妊婦における帝王切開後の骨盤内感染の原因菌として注目されています。従いまして、分娩後または術後の予防のためにも *Mycoplasma hominis* の分離状況把握が必要と考え調査します。

この研究により分娩後または術後の予防における有用な情報が得られ、皆様の今後の診療にも役立つことができると考えています。

### 【研究の方法】

（対象となる患者さん）2015年1月から2016年3月の間に当院で *Mycoplasma hominis* が分離された患者さんについて、以下の項目を後方視的に調査します。

- ・患者背景および治療状況調査：年齢，性別，診療科，基礎疾患，感染病態，治療抗菌薬および治療効果など
- ・ *Mycoplasma hominis* の分離状況

### 【個人情報の取り扱い】

研究に用いる菌は、患者さんのお名前、住所などの個人を直接特定できる情報を除いています（匿名化といいます）。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。

この研究の対象となられる方で「ご自身の試料は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、すでに匿名化されている場合は、除くことができませんの

でご了承下さい。

**【問い合わせ先】**

愛媛大学医学部附属病院検査部 宮本 仁志

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 Tel: 089-960-5621